



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 シライ電子工業株式会社
 コード番号 6658 URL <http://www.shiraidenshi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・IR担当
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大塚 昌彦
 (氏名) 福留 雅己
 TEL 075-861-8100

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	16,025	17.8	208		251		411	
2020年3月期第3四半期	19,490	10.7	152		286		526	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 397百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 624百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	29.43	
2020年3月期第3四半期	37.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,911	2,114	9.9
2020年3月期	20,636	2,511	11.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,968百万円 2020年3月期 2,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	86.1	50		100		300		21.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	13,976,000 株	2020年3月期	13,976,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,413 株	2020年3月期	1,413 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	13,974,587 株	2020年3月期3Q	13,974,587 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、2021年2月中旬に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として大きく、中国や台湾は一定の抑え込みに成功したものの欧米では感染拡大は収束せず、一部の地域ではロックダウンとなるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

わが国経済におきましては、緊急事態宣言の解除により段階的に経済活動が再開され、景気は緩やかに回復に向かうことが期待されましたが、季節の進行に伴い感染拡大の第三波が到来し状況は一変することとなりました。

プリント配線板業界におきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響が続いており、自動車関連市場は戻りつつあるものの、その他の需要はまだ回復には至っておらず、厳しい受注環境が続きました。

このような状況のなか、当社主力のプリント配線板事業におきましては、国内外の主力分野である、カーエレクトロニクス関連、ホームアプライアンス関連、電子応用関連分野をはじめ全ての分野で受注が減少いたしました。検査機・ソリューション事業におきましても、プリント配線板外観検査機（VISPERシリーズ）及び各種ソリューション商品ともに販売台数は減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は16,025百万円となり、前年同期比では3,464百万円（△17.8%）の減収となりました。

営業損益につきましては、グループを挙げて事業の選択と集中に基づき、経営構造改革の施策として経営意思決定の迅速化と固定費の削減に取り組んでおります。その結果、一定の効果は上がったものの、上半期の減収を賄うことはできず、208百万円の営業損失となり、前年同期比では56百万円の悪化となりました。

経常損益につきましては、営業損益の悪化や新型コロナウイルスの影響に伴い持分法適用会社の業績が悪化し、前年同期に計上した持分法による投資利益が損失に転じたものの、新型コロナウイルス対策として雇用調整助成金を受給したことや支払利息の減少、また前年同期に計上した為替差損が為替差益に転じたこと等により、251百万円の経常損失となり、前年同期比では35百万円の改善となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、特別損失に希望退職者の募集に伴う経営構造改革費用を計上したものの、経常損益が改善したことや特別利益に投資有価証券売却益を計上したこと、また税金費用が減少したこと等により、411百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失となり、前年同期比では114百万円の改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、19,911百万円（前連結会計年度末比725百万円減）となりました。その内訳は、流動資産が9,947百万円（前連結会計年度末比715百万円減）、固定資産が9,963百万円（前連結会計年度末比9百万円減）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産につきましては、現金及び預金は900百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,027百万円、電子記録債権が64百万円、製品が441百万円、その他が65百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては、有形固定資産は189百万円増加したものの、無形固定資産が23百万円、投資その他の資産が175百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、17,797百万円（前連結会計年度末比327百万円減）となりました。その内訳は、流動負債が10,380百万円（前連結会計年度末比1,762百万円減）、固定負債が7,417百万円（前連結会計年度末比1,434百万円増）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が696百万円、短期借入金が932百万円、賞与引当金が172百万円減少したことによるものであります。固定負債につきましては、退職給付に係る負債が87百万円、その他が109百万円減少しましたが、長期借入金が1,632百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、2,114百万円（前連結会計年度末比397百万円減）となりました。主な増減要因は、利益剰余金が411百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月13日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「2021年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,937	2,837
受取手形及び売掛金	5,361	4,333
電子記録債権	342	277
製品	1,704	1,262
仕掛品	517	536
原材料及び貯蔵品	442	407
その他	358	292
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	10,663	9,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,100	2,894
機械装置及び運搬具（純額）	2,256	2,095
その他（純額）	3,077	3,633
有形固定資産合計	8,433	8,623
無形固定資産	234	210
投資その他の資産		
その他	1,321	1,146
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	1,305	1,129
固定資産合計	9,973	9,963
資産合計	20,636	19,911

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,363	2,667
電子記録債務	1,000	839
短期借入金	4,466	3,534
1年内返済予定の長期借入金	1,755	2,027
未払法人税等	127	66
賞与引当金	287	114
その他	1,141	1,130
流動負債合計	12,142	10,380
固定負債		
社債	200	200
長期借入金	4,704	6,336
退職給付に係る負債	547	460
資産除去債務	149	148
その他	381	271
固定負債合計	5,982	7,417
負債合計	18,125	17,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	1,506	1,506
利益剰余金	486	75
自己株式	△0	△0
株主資本合計	3,355	2,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	2
為替換算調整勘定	△991	△944
退職給付に係る調整累計額	△37	△33
その他の包括利益累計額合計	△1,009	△975
非支配株主持分	165	145
純資産合計	2,511	2,114
負債純資産合計	20,636	19,911

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	19,490	16,025
売上原価	16,741	13,772
売上総利益	2,749	2,252
販売費及び一般管理費	2,901	2,461
営業損失(△)	△152	△208
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	2	1
持分法による投資利益	113	—
為替差益	—	33
補助金収入	3	135
その他	23	15
営業外収益合計	149	188
営業外費用		
支払利息	202	167
持分法による投資損失	—	44
為替差損	70	—
その他	11	18
営業外費用合計	283	230
経常損失(△)	△286	△251
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	44
特別利益合計	—	45
特別損失		
経営構造改革費用	—	151
固定資産廃棄損	7	11
減損損失	2	3
固定資産売却損	11	—
特別損失合計	21	166
税金等調整前四半期純損失(△)	△308	△372
法人税、住民税及び事業税	101	26
法人税等調整額	100	27
法人税等合計	202	53
四半期純損失(△)	△510	△426
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△526	△411
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15	△14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	△17
為替換算調整勘定	△149	28
退職給付に係る調整額	5	4
持分法適用会社に対する持分相当額	13	13
その他の包括利益合計	△113	29
四半期包括利益	△624	△397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△641	△376
非支配株主に係る四半期包括利益	16	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは受注の減少などの影響を受けております。このような状況は、当連結会計年度の業績に一時的に影響を及ぼすものの、当連結会計年度末に向けて経済活動の再開に伴い徐々に回復すると仮定し、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。ただし、この仮定は不確実性が高く、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。